

会員 各位

令和3年3月3日
一般社団法人 札幌薬剤師会
会長 柳瀬 義博

（一社）札幌薬剤師会主催「薬物乱用防止キャンペーン」 ラジオ特別番組放送の終了報告

札幌薬剤師会主催「薬物乱用防止キャンペーン」を令和3年2月23日（日/祝 12:00～15:55）にAIR-G'（エフエム北海道）のラジオ放送を通じ「NO DRUG, KNOW DRUG～薬と自分のいい関係～」と題して実施致しました。

薬物乱用防止に向けたメッセージや薬に対する正しい知識、薬剤師の役割などを札幌市民はもとよりradikoやAbemaTVのラジオチャンネルを通じての視聴を可能にしたことを受け、北海道内また全国より当初の思いを超える反響をいただきました。

札幌薬剤師会の活動、薬剤師としての役割、薬の服用に関する事、かかりつけ薬局、休日当番薬局、このコロナ禍を受けての取り組みなど9項目に関して発信し、また、秋元札幌市長からの開催に対する御礼のご挨拶に続き、北海道科学大学・北海道医療大学各薬学部の学生様からは自分の将来に向け強い期待に満ちたメッセージがありました。

結果、リスナーからは「薬に対する日頃の疑問・質問」を中心に「薬剤師に関連する幅広い質問」を札幌市内はもちろんの事、旭川市・釧路市・東京都・大阪市・京都市・広島市など各地から113件もの「問い合わせ」や「激励」をいただきました。

AbemaTVの視聴状況を確認すると、13時30分頃6,200人を皮切りに15時00分には12,000人を超え、終了間際には17,000人迄数値が伸び、それにAIR-G'のリスナーがプラスされる事を考えると、いかに多くの市民の方々がこの番組を興味深く視聴いただいたかが伺えます。

今後とも、「薬物乱用防止キャンペーン」を通じて広く一般市民の皆さま方へ、薬物乱用の危険性や薬の正しい知識を継続し訴える事を目的に本事業を展開してまいります。

当会の活動にご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

柳瀬 義博 会長 出演風景

（松尾亜希子 番組パーソナリティと共に）

